

令和7年3月3日

令和6年度「学校評価」報告書

柏市立柏第三小学校
校長 中 田 敦 子

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
令和6年度の「学校評価」について、結果がまとまりましたのでご報告いたします。

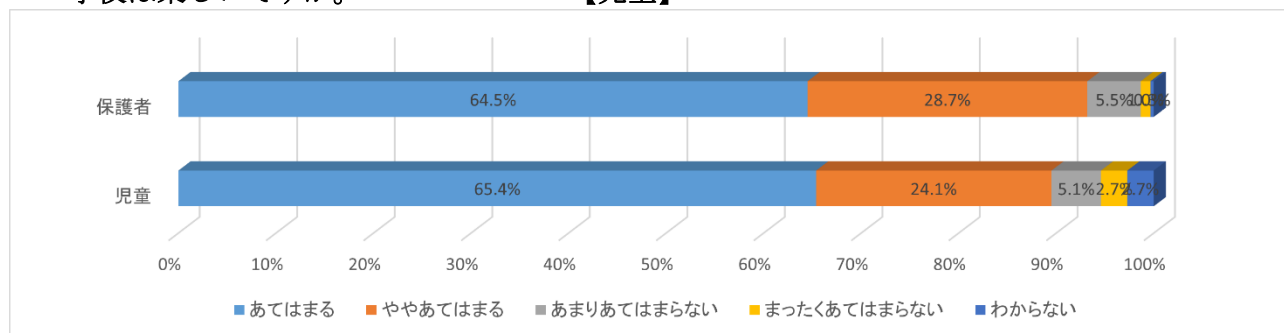
保護者の皆様からのご回答と児童からの回答に着目し、まとめを行いました。

以下の帯グラフは、左から「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」「わからない」となっています。

（回答の選択肢に「わからない」を加えてアンケートを実施しています。）

分析の際は、「あてはまる」「ややあてはまる」を【肯定的評価】、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」を【否定的評価】と解釈して行いました。

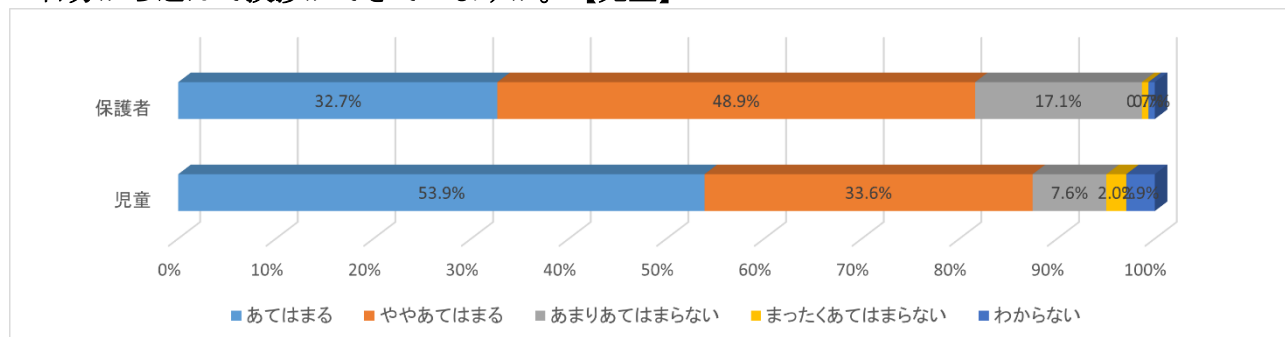
1. 子どもは、楽しく学校へ行っている。【保護者】 学校は楽しいですか。【児童】



保護者の約93%、児童の約90%が【肯定的回答】となっております。令和6年度学校教育目標の重点キーワードを「たくましさ」とし、「体験、交流、体力づくり」を柱に教育活動を進めてまいりました。この結果から児童、保護者ともに「学校は楽しい場所」と捉えていただけており、感謝いたします。

今後も、すべての児童、保護者が「学校は楽しい場所」であり続けるよう創意工夫し、一層努力を続けてまいります。

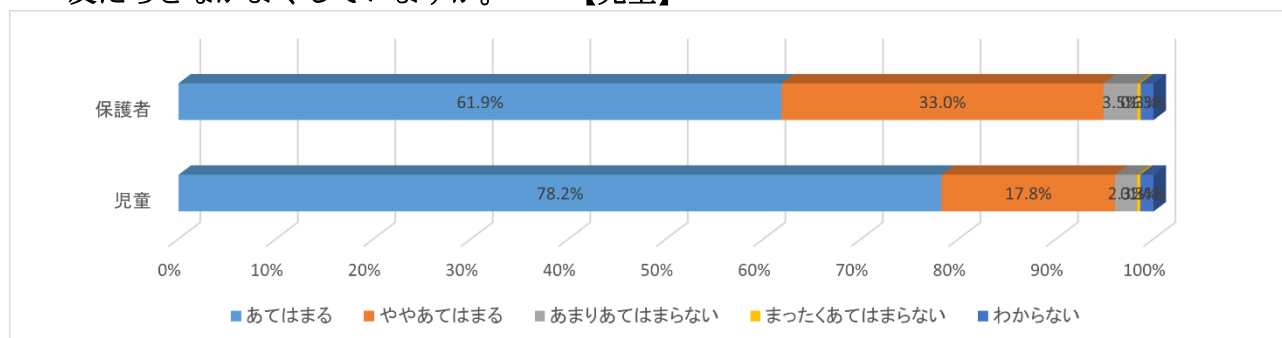
2. 子どもは、よく挨拶をする。【保護者】 自分から進んで挨拶ができていますか。【児童】



保護者の約82%、児童の約88%が【肯定的回答】をしており、多くの児童が「自分から進んで挨拶ができています」と捉えています。地域のわかばパトロール隊や登下校交通ボランティアの皆様からは、子どもたちの挨拶がよいとの声も届いております。引き続き、児童一人一人が、時と場に応じて自分から進んで挨拶ができるよう、全教育活動や児童会活動を通して子どもたち

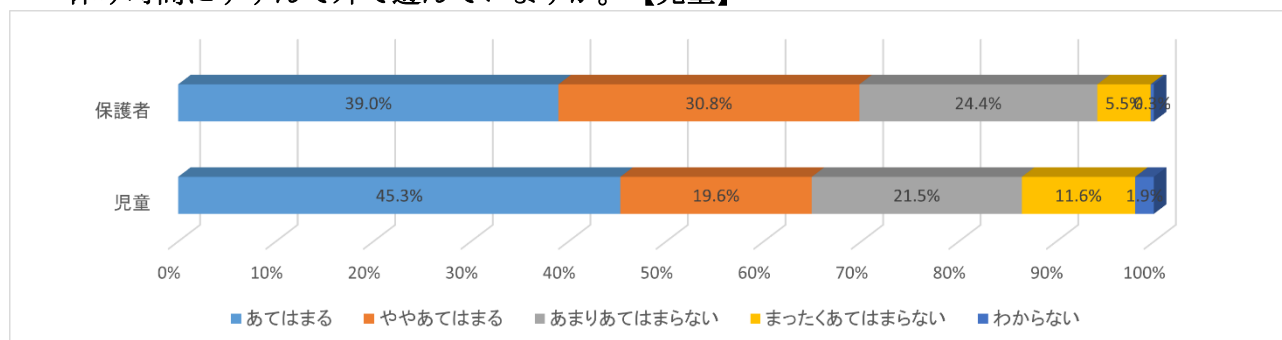
の主体性や社会性を育成してまいります。

3. 子どもは、友だちとなかよくしている。【保護者】
友だちとなかよくしていますか。【児童】



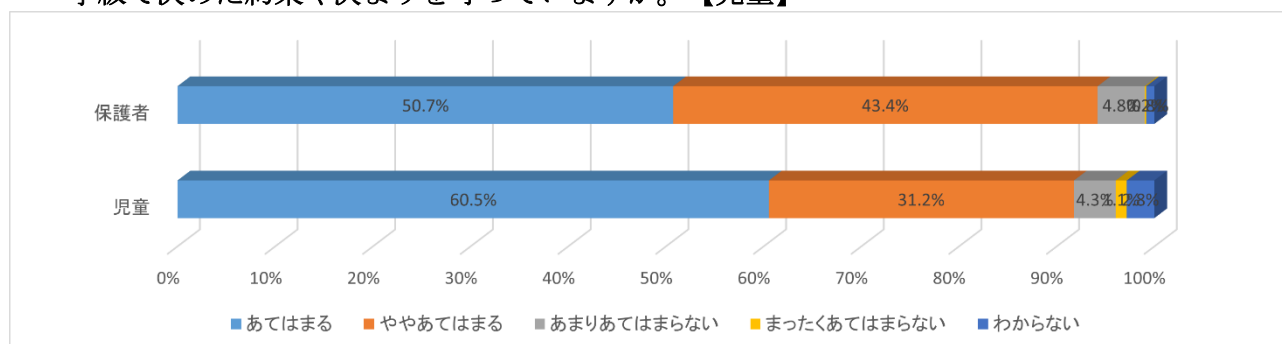
保護者の約95%，児童の約96%が【肯定的回答】となりました。これは、ご家庭と学校教育の連携の賜物であると考えております。今後も引き続き、子ども同士が互いの個性や違いを尊重し、認め合える学級づくりを意識することや、定期的な面談、なかよしアンケートなどから日常的に児童との関りを深めてまいります。さらに全教育活動を通して道徳性の育成、特別の教科「道徳」の授業を一層充実させ、豊かな心を育成してまいります。

4. 子どもは、すすんで運動している。【保護者】
休み時間にすすんで外で遊んでいますか。【児童】



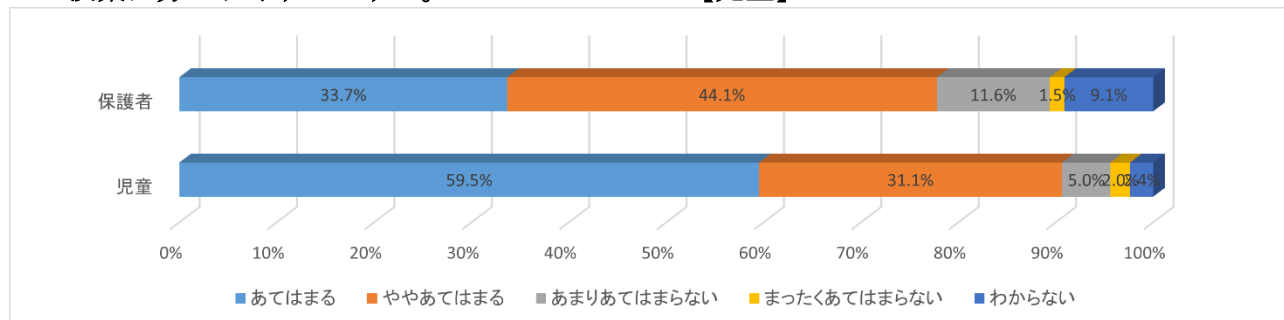
この質問に対して【肯定的回答】は、保護者約70%，児童約65%となっております。子どもの体力低下は大きな問題です。本校としましては、「すすんで運動する子」は、目指す児童像の1つでもあります。冬季には、体育委員会による縄跳びチャレンジウィークを設定し、意図的に運動する機会を設定しました。今後も新体力テストの結果をもとに、運動量を確保した体育の授業づくりや外遊びの工夫など、積極的に取り組んでまいります。

5. 子どもは、決まりやルールを守っている。【保護者】
学級で決めた約束や決まりを守っていますか。【児童】



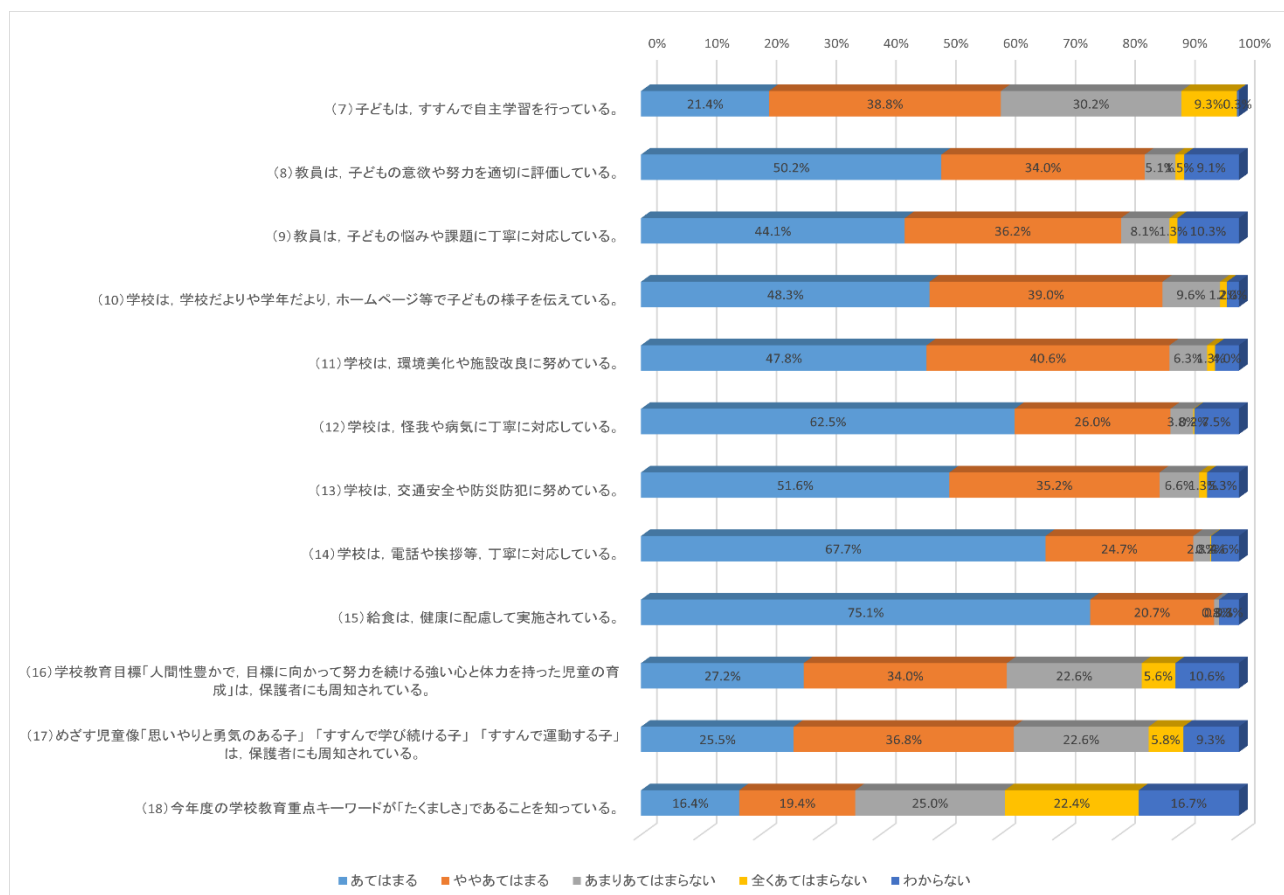
保護者の約94%, 児童の約92%が【肯定的回答】をしています。肯定的な回答を得られていることは、落ち着いた学校生活を送っていることの表れであると考えます。学校やご家庭、社会には様々な決まりやルールがあります。それらのルールを守る規範意識を高めることが重要です。学校だけではなくご家庭の力も必要です。今後ともご協力をお願いいたします。

**6. 子どもは、授業が分かりやすいと言っている。【保護者】
授業は分かりやすいですか。【児童】**



保護者の約78%, 児童の約91%【肯定的回答】となっております。これは、教職員にとって大きな励みになると同時に、さらなる研鑽が必要だと考えます。今後も、子どもにとって「分かる授業、楽しい授業づくり」に努めていくとともに、個に応じた丁寧な指導も併せて行なってまいります。【肯定的回答】を伸ばしていくには、一人一台タブレット端末を用いた授業をより洗練させていく必要があると考えます。「分かる授業、楽しい授業づくり」の実現に向け、絶えず研修に努めてまいります。子どもと社会の変化を捉え、子ども達にとって必要な資質・能力が身につくよう個別最適な学び、協働的な学びを進め、授業改善に努めてまいります。

＊. その他の保護者アンケートは、以下の集計結果となりました。



(7) 「子どもは、すすんで自主学習を行っている。」について、【肯定的回答】が約60%と低い値になりました。児童アンケート「家では、どのくらい勉強していますか。」の質問に対して、1時間以上は22%、45分～1時間は12%、30分～45分は18%、30分以下は48%となりました。一律に学習時間で判断することはできませんが、今後、必要とされる力は、自ら課題を見出し、多様な他者と協働して解決していく力です。指導計画を見直し、自主学習や家庭学習の充実に努めてまいります。

(8) 「教員は、子どもの意欲や努力を適切に評価している。」について、約84%の【肯定的回答】がありました。引き続き、指導と評価の一体化に基づき、子ども達一人一人の学習状況の様子や成長を把握するために、丁寧な指導と温かい声かけを続けてまいります。

(9) 「教員は、子どもの悩みや課題に丁寧に対応している。」について、約80%の【肯定的回答】がありました。今後も担任が丁寧な傾聴に努めるとともに、教育相談担当教員、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー含め教職員一丸となり、子ども達一人一人の悩みや課題の対応に努めてまいります。

(10) 「学校は、学校だよりや学年だより、ホームページ等で子どもの様子を伝えている。」について、約87%の【肯定的回答】がありました。今後も電子データや紙媒体を有効活用し、子どもたちの学校生活の様子を発信してまいります。

(11) 「学校は、環境美化や施設改良に努めている。」について、約88%、(12) 「学校は、怪我や病気に丁寧に対応している。」について、約89%、(13) 「学校は、交通安全や防災防犯に努めている」について、約87%の【肯定的回答】がありました。

登下校の交通安全には、わかばパトロール隊や地域の町会パトロール隊の皆様の協力を得て交通安全指導を行っております。また、防災防犯に対しても、交番や関係機関とも連携して対応しております。こちらの内容につきましては、保護者の皆様、地域の皆様の協力が欠かせません。子ども達の安心、安全を第一に心がけ、教職員一同、よりよい対応を心がけてまいります。

(14) 「学校は、電話や挨拶等、丁寧に対応している。」について、約92%の【肯定的回答】がありました。【肯定的回答100%】を目指し、教職員一同、よりよい対応を心がけてまいります。

(15) 「給食は、健康に配慮して実施されている。」について、約96%の【肯定的回答】がありました。食育の指導計画をさらに充実させ、千産千消を取り入れた献立メニューを工夫するなど、安心、安全、美味しい学校給食を目指してまいります。

(16) 「学校教育目標「人間性豊かで、目標に向かって努力を続ける強い心と体力を持った児童の育成」は、保護者にも周知されている。」は、約61%、(17) 「めざす児童像「思いやりと勇気のある子」「すすんで学び続ける子」「すすんで運動する子」は、保護者にも周知されている。」は、約62%、(18) 「今年度の学校教育重点キーワードが「たくましさ」であることを知っている。」は、約36パーセント、の【肯定的回答】となりました。この結果から、学校教育目標等の情報発信が十分ではないことが分かりました。行事等を含むあらゆる機会を効果的に活用し、周知に努めてまいります。

その他、自由記述等で様々なご意見を頂戴いたしました。いただいたご意見につきましては、今後、検討や対応をしてまいります。

今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。